

平成26年度における県産農産物等の放射性物質調査について

平成26年4月
農林水産部農業経済課

1. 「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正

- 平成26年3月20日付けで国の原子力災害対策本部より「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正が通知されたが、本県はこれまでと同様「きのこ・山菜類等」と「野生鳥獣の肉類」のみが検査対象品目とされた。

2. 本県の対応方針

- 風評被害防止や消費者の安全と信頼の確保を図る観点から、検査対象品目以外の農産物等についても、今年度も引き続き自主検査として、これまでと同様の検査を実施する。

検査機関：秋田県健康環境センター

検査機器：ゲルマニウム半導体検出器

検査品目：米をはじめとする主要農畜水産物

(※詳細については、「平成26年度主要農産物等放射性物質調査計画」を参照)

- 平成27年度以降の対応については、検査結果や市場の動向、他県の状況等を踏まえて判断する。

(参考) 平成25年度検査結果 計58品目3,656検体 (不検出:3,642 検出:14)

品目・検体数	検出結果 (放射性セシウム)
米 (玄米) … 1品目・73検体	不検出:73
穀類 (玄米以外) … 3品目・18検体	不検出:16、検出:2
野菜等 … 16品目・31検体	不検出:31
果樹 … 6品目・7検体	不検出:7
栽培きのこ … 9品目・16検体	不検出:15、検出:1
野生山菜 … 6品目・26検体	不検出:19 検出:7 (基準値超過:1)
野生きのこ … 1品目・7検体	不検出:4、検出:3
水産物 … 14品目・23検体	不検出:22、検出:1
畜産 (生乳) … 1品目・24検体	不検出:24
畜産 (牛肉) … 1品目・3,431検体	不検出:3,431